

建築専門問題

令和7年施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は、【I】、【II】の2題あります。そのうち1題を選択して解答してください。
3. 【I】、【II】は、それぞれ、小問1～3に分かれています。選択した【I】あるいは【II】の小問1～3の全てに答えてください。小問1は、【I】と【II】で別々で、小問2と小問3は、【I】と【II】で同一です。
4. 問題のページは、次のとおりです。

項目	小問1	小問2	小問3
【I】	1ページ	3ページ	4ページ
【II】	2ページ		
摘要	小問1は、【I】と【II】で別々です。	小問2は、【I】と【II】で同一です。	小問3は、【I】と【II】で同一です。

5. 解答時間は2時間30分です。
6. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された注意をよく読んでください。
7. この冊子は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。
8. 係員による試験開始の指示の後、乱丁・落丁等がないことを確認した上で、解答を始めてください。

【Ⅰ】－小問1

このページは【Ⅰ】－小問1の問題です。この問題と
次のページの【Ⅱ】－小問1のうち片方を選択して解答してください。

都市計画、建築計画又は建築環境工学に関する次の問いに答えよ。

- (1) 都市再開発法に基づく市街地再開発事業について説明せよ。
- (2) 次の語句について説明せよ。
 - (ア) レンタブル比
 - (イ) BELS

【Ⅱ】－小問 1

このページは【Ⅱ】－小問 1 の問題です。この問題と
前のページの【Ⅰ】－小問 1 のうち片方を選択して解答してください。

建築法規又は建築施工に関する次の問いに答えよ。

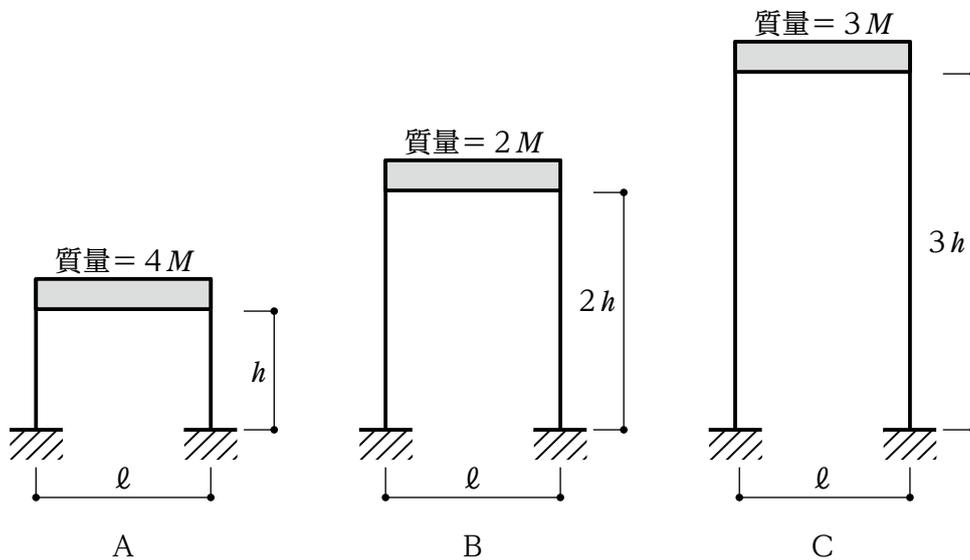
- (1) 建築基準法に基づく防火区画の種類を三つ挙げ、それぞれ説明せよ。
- (2) 次の問いに答えよ。
 - (ア) 仮設工事の仮囲いについて、必要性にも言及して説明せよ。
 - (イ) シーリング工事のワーキングジョイントとノンワーキングジョイントについて、対象となる目地と接着状況に言及して、それぞれ説明せよ。

【Ⅰ】－小問2 【Ⅱ】－小問2

小問2は、【Ⅰ】と【Ⅱ】で同一で、必須解答です。

建築構造又は構造力学に関する次の問いに答えよ。

- (1) 層間変形角及び剛性率について、それぞれ説明せよ。
- (2) 下の図のような両端固定のラーメンA、B、Cにおいて、水平方向の固有周期をそれぞれ T_A 、 T_B 、 T_C としたとき、 $T_A : T_B : T_C$ を求めよ。ただし、全ての梁は剛体であり、全ての柱は等質等断面で柱の質量は無視できるものとし、計算の過程も示すこと。



【Ⅰ】－小問3

【Ⅱ】－小問3

小問3は、【Ⅰ】と【Ⅱ】で同一で、必須解答です。

東京の住宅政策は、居住の場としての魅力を高めていくことにより都市に活力と安定をもたらし、東京の持続的な発展に寄与する役割を担っている。このような状況を踏まえ、次の問いに答えよ。

- (1) 長期優良住宅について説明せよ。
- (2) 少子高齢化の進行や単身世帯の増加など、都民の住生活を取り巻く社会情勢が変化する中で、良質な住宅ストックと良好な住環境の形成を促進するため、今後、都はどのように取り組んでいくべきか、建築技術者の視点から、あなたの考えを論じよ。

((2)は800字以上1,200字程度)